

## 第2章

### 浜松市スポーツ推進計画の進捗状況

## 【 現 状 】

平成 26 年 3 月に策定した浜松市スポーツ推進計画は、市民一人ひとりがライフスタイルの一部にスポーツを取り入れ、心身ともに健やかで、豊かな文化生活を営むことができるまち「スポーツ文化都市 浜松」の実現を目指し、以下の 3 つの視点による取り組みを評価する指標として、それぞれに数値目標を設定して、スポーツの推進に取り組みました。

### (1) 「するスポーツ」

**「成人の週 1 回以上のスポーツ実施率 65 % 程度を目指します」**

**「成人の週 3 回以上のスポーツ実施率 30 % 程度を目指します」**

**「スポーツ未実施者（1 年に 1 回も実施しない者）をゼロに近づけます」**

\* スポーツとは、ウォーキングから本格的な競技スポーツまで、あらゆる運動を含みます。

### (2) 「みるスポーツ」

**「成人の年 1 回以上のスポーツ観戦・応援実施率 50 % 程度を目指します」**

\* プロスポーツや大規模大会の観戦のほか、[スポーツ少年団](#) や、小中高大学の部活動や地域のスポーツ活動の応援など、実際にスポーツが行われている会場へ出かけて観戦・応援することすべてを含みます。

### (3) 「ささえるスポーツ」

**「成人の年 1 回以上のスポーツ支援実施率 35 % 程度を目指します」**

\* スポーツイベントや各種競技の大会ボランティア活動のほか、スポーツ少年団や小中高大学の運動部活動、[総合型地域スポーツクラブ](#)、地域のスポーツ活動などに指導者や運営委員として、お手伝いをするなど、あらゆるスポーツ活動の支援を含みます。

**「成人の公共スポーツ施設利用満足度 80 % 程度を目指します」**

\* [浜松市スポーツ・文化施設予約システム「まつぼっくり」](#) や施設使用の簡便性、利便性、あるいは施設整備の充実など、スポーツ施設利用者の満足度です。

そこで、「第 2 期浜松市スポーツ推進計画」の策定を進めるにあたり、現在の「浜松市スポーツ推進計画」の 3 つの視点による取り組みを評価する指標として掲げた数値目標について、現在の進捗状況と、見直しの方向性を確認します。

## 1 スポーツ実施状況（「市民意識調査」の分析）

- ・平成 29 年 10 月、無作為抽出の市民 3,000 人を対象として、実施
- ・平成 25 年 4 月に実施した市民意識調査（以下前回調査）と対比できるように内容を「浜松市スポーツ推進審議会」で協議して作成

### （1）「するスポーツ」「みるスポーツ」「ささえるスポーツ」の関心度

#### ア 「するスポーツ」の関心度

内 容	割合
大いにある	24.9%
まあまあある	48.9%
ほとんどない	26.2%

「するスポーツ」への関心度は「大いにある」「まあまあある」が 73.8%と多くの方々が関心を持っています。

#### イ 「みるスポーツ」の関心度

内 容	割合
大いにある	25.1%
まあまあある	51.5%
ほとんどない	23.4%

「みるスポーツ」への関心度は「大いにある」「まあまあある」が 76.6%と「するスポーツ」への関心度より高い結果となっています。

#### ウ 「ささえるスポーツ」の関心度

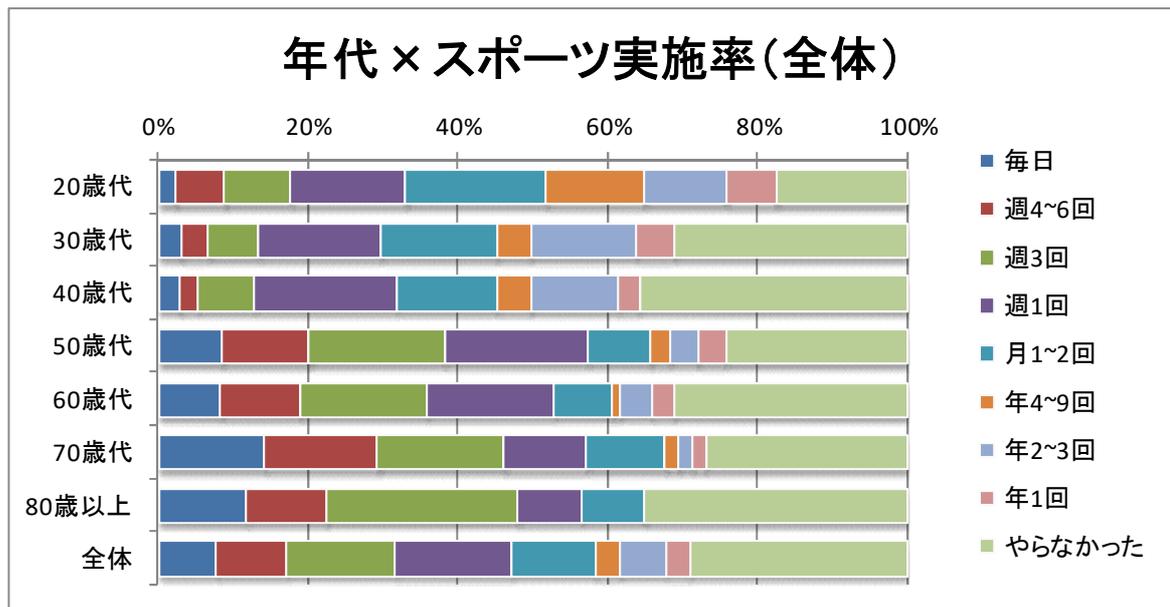
内 容	割合
大いにある	3.6%
まあまあある	25.7%
ほとんどない	70.7%

「ささえるスポーツ」への関心度は、「大いにある」「まあまあある」を合わせても 29.3%と「するスポーツ」「みるスポーツ」と比べ低い数値となっています。

## (2) 「するスポーツ」「みるスポーツ」「ささえるスポーツ」実施率

### ア 「するスポーツ」の現状

#### (ア) スポーツ実施率



○成人の週1回以上のスポーツ実施率…47.2% (H25 調査 45.4%)

○成人の週3回以上のスポーツ実施率…31.6% (H25 調査 28.1%)

○スポーツ未実施者 (1年に一度もスポーツをしない人) …29.1%(H25 調査 27.1%)

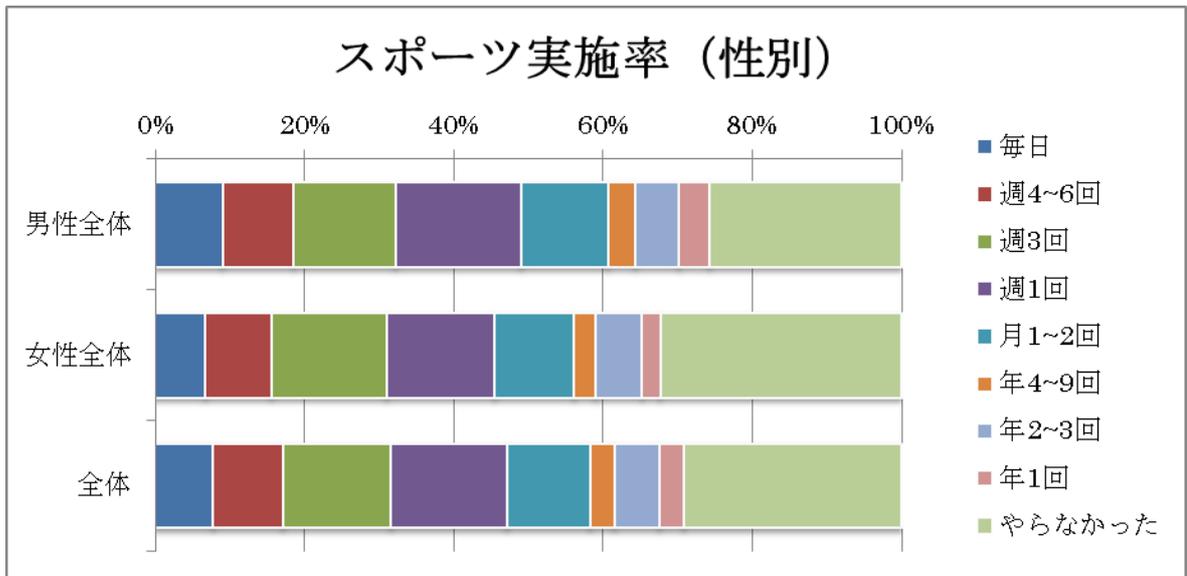
成人の週1回以上のスポーツ実施率は、前回調査を1.8ポイント上回りました。浜松市スポーツ推進計画における25事業を通して、スポーツ実施率が高まってきていると考えられます。

週1回以上では、50歳代が57.1%と最も高く、次いで70歳代、80歳代の実施率が高く、30歳代が29.6%と最も低く、20歳代から40歳代が全体平均を下回る結果となりました。

週3回以上では、前回調査28.1%を2.5ポイント上回り目標数値を越えています。週3回以上では、80歳代が47.9%と最も高く、50歳代以上では全体平均を上回る結果となりました。

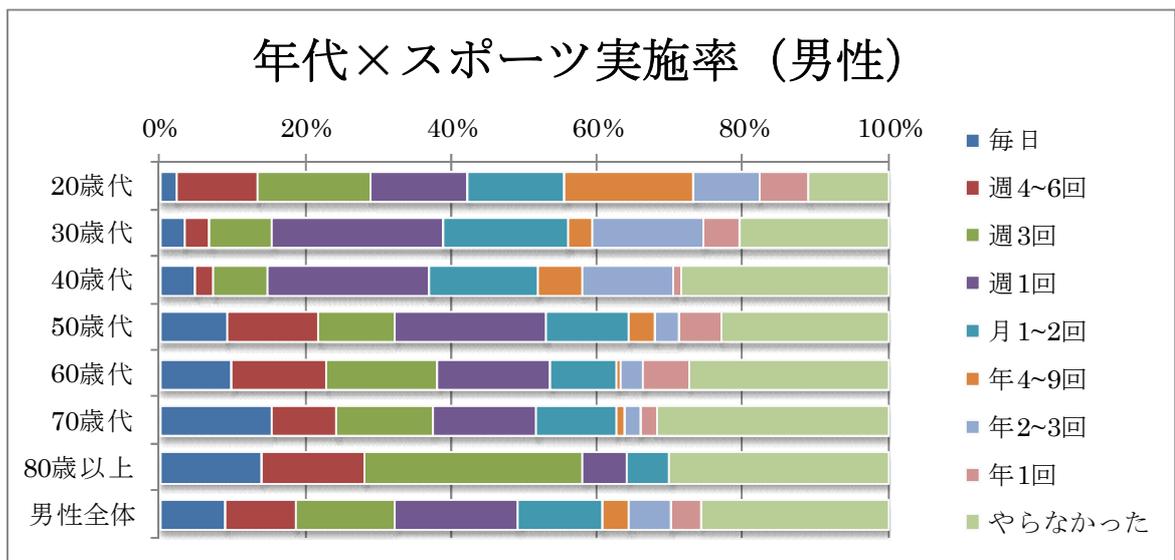
スポーツ未実施者では、前回調査27.1%を2.0ポイント上回りました。

週1回以上のスポーツ実施率の年齢別の傾向は、前回調査同様20～40歳代の実施率が低く、50歳代以上では50%以上の実施率になる傾向が見られます。



男性と女性のスポーツ実施率を比較すると、男性の週1回以上のスポーツ実施率が49.1%、女性の週1回以上のスポーツ実施率が45.5%と、ほぼ同程度の結果となりました。

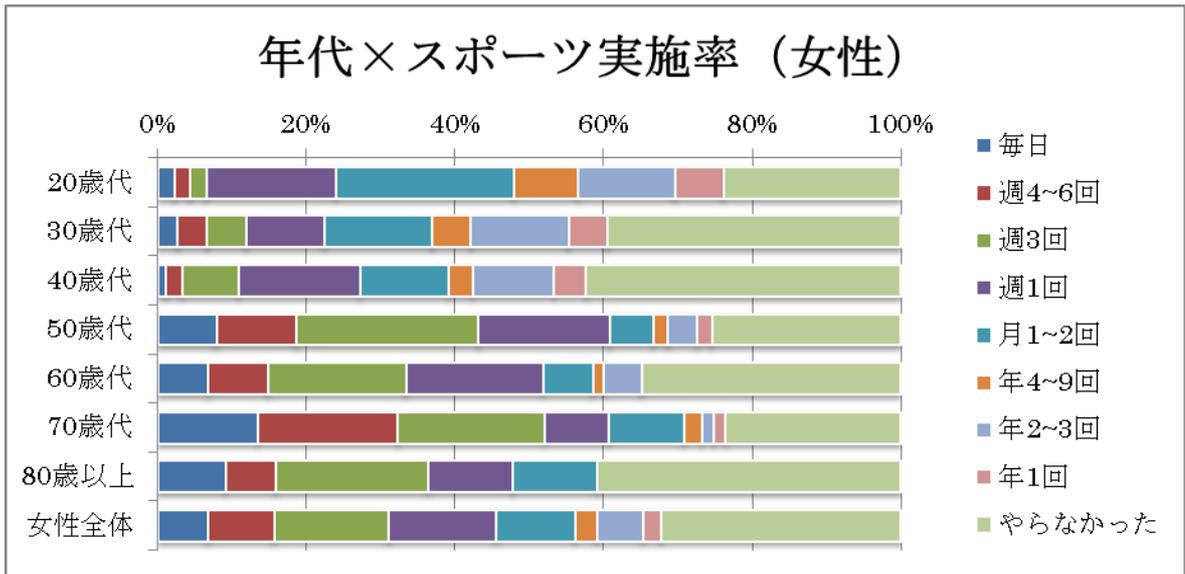
#### （ア）-1【男性】



#### ○男性の週1回以上のスポーツ実施率・・・49.1%

週1回以上では、80歳代以上が64.0%と最も高く、次いで60歳代、50歳代の実施率が高く、40歳代が37.0%と最も低く、20歳代から40歳代が全体平均を下回る結果となりました。週3回以上でも、80歳代が58.0%と最も高く、50歳代以上が全体平均を上回る結果となりました。

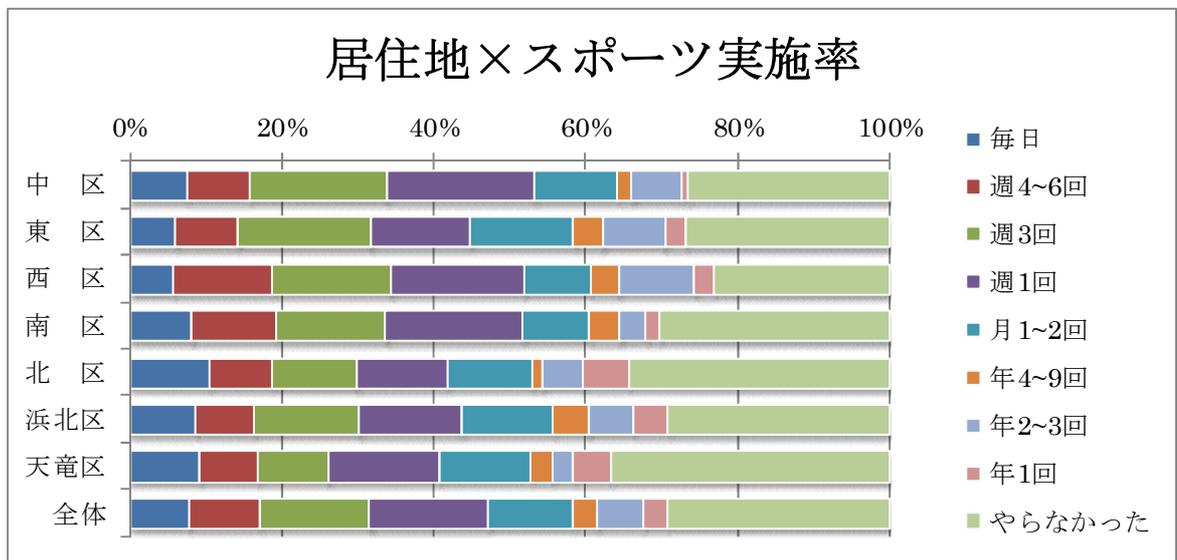
(ア) -2 【女性】



○女性の週1回以上のスポーツ実施率・・・45.5%

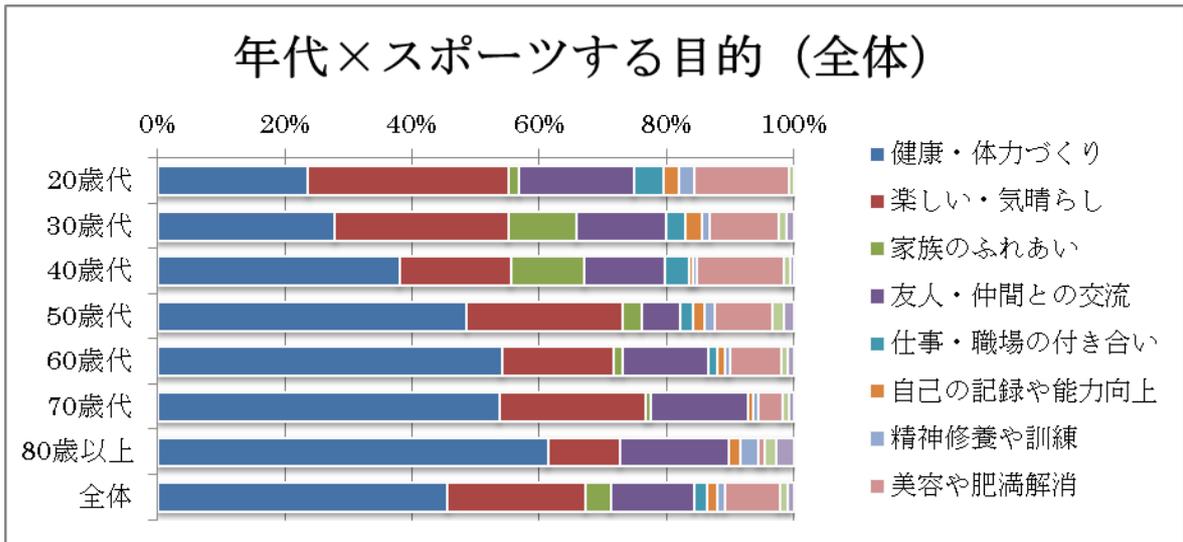
週1回以上では、50歳代が60.8%と最も高く、次いで70歳代、60歳代の方の実施率が高く、30歳代が22.4%と最も低く、次いで20歳代、40歳代の実施率が低い結果となりました。週3回以上では、70歳代が52.0%と最も高く、50歳代以上が全体平均を上回る結果となりました。

(ア) -3 【居住地別】



週1回以上では、中区が53.2%と最も高く、次いで西区、南区の実施率が高く、北区と天竜区が低い実施率となりました。

## (イ) スポーツをする目的

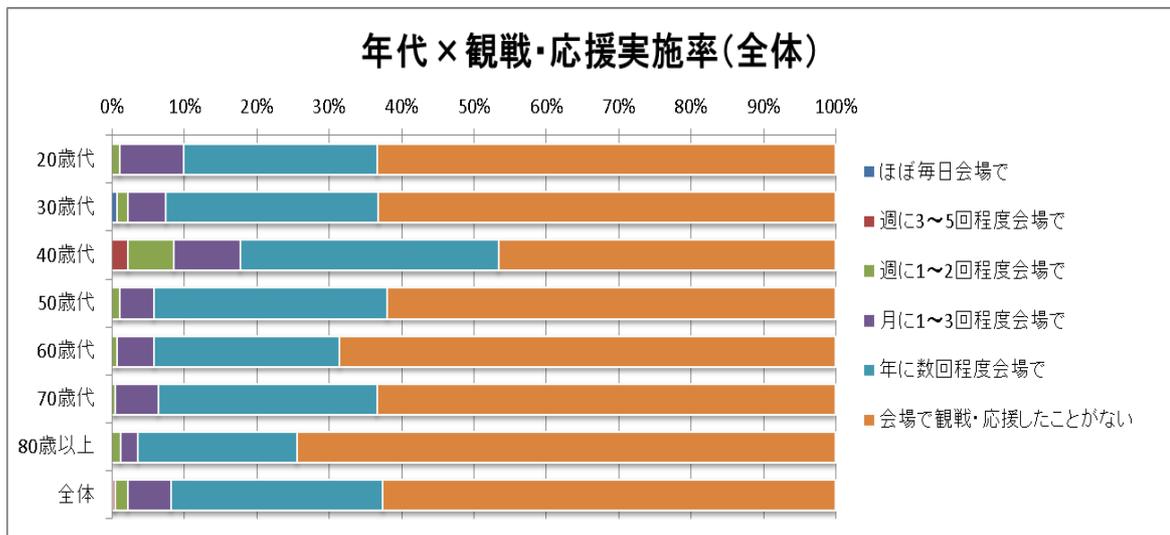


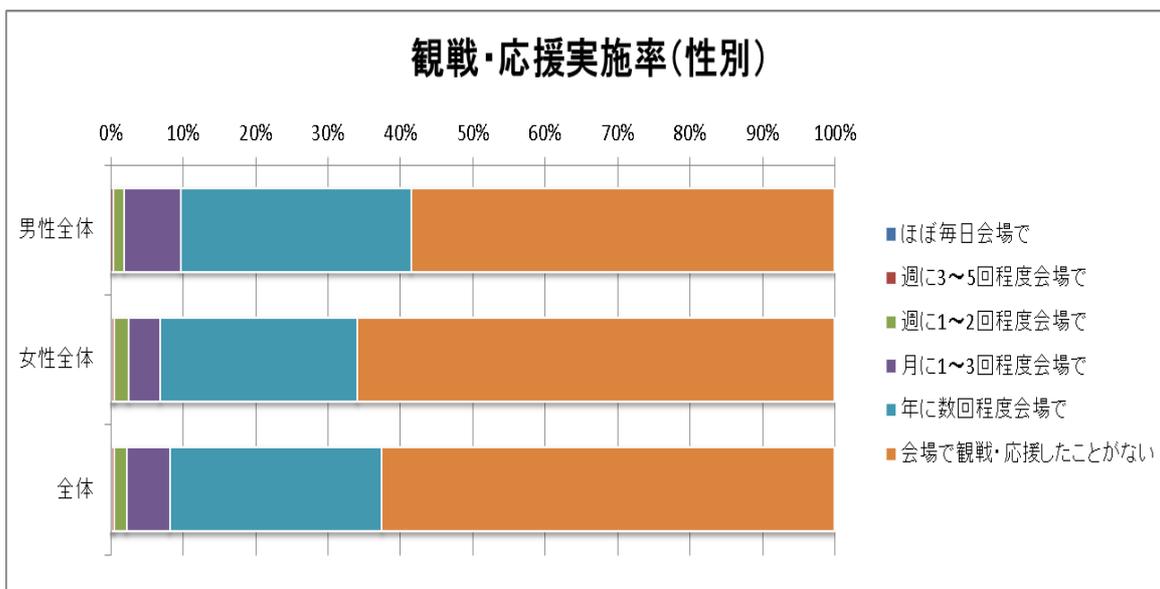
全体では20歳代は、「楽しい・気晴らし」が31.5%と最も高く、20歳代以外では、「健康・体力づくり」が最も高くなっています。男性、女性とも、「健康・体力づくり」と「楽しい・気晴らし」の2項目で全体の5割以上を占めており、女性では20歳代において、「美容や肥満解消」が、29.3%と最も高くなりました。

## (ウ) 今後行ってみたいスポーツ（運動）

内容（複数回答 上位5つ）	人数	割合
ウォーキング（ルネィックウォーク、ウォークリー、散歩）	595人	56.2%
体操（ラジオ体操、美容体操、健康体操など）	435人	41.1%
ハイキング	229人	21.6%
軽い水泳（水中歩行を含む）	203人	19.2%
サイクリング	169人	16.0%

## イ 「みるスポーツ」の現状





#### ○成人の年1回以上のスポーツ観戦・応援実施率・・・37.5%

前回調査 39.4%を 1.9 ポイント下回っています。男性の年に数回程度以上のスポーツ観戦・応援実施率が 41.5%、女性の年に数回程度以上のスポーツ観戦・応援実施率が 34.1%と女性の観戦・応援実施率が低い傾向が見られました。

小中学生の保護者世代である 40 歳代で年に数回程度以上のスポーツ観戦・応援実施率が 5 割以上となりました。

### ウ 「ささえるスポーツ」の現状

#### (ア) 成人の年1回以上のスポーツ支援実施率 … 13.5%

前回調査 15.4%から 1.9 ポイント下回りました。また、8 割以上の方が「特に支援活動を行ったことはない」と回答しました。ボランティア参加についても「どちらか」というと参加したくない」「参加したくない」が 77%という結果でした。スポーツは、人と人、人と地域、地域と地域を結びつけるきっかけとなるもので、新しい「絆」を生み出すことができるものです。イベントや大会の運営にボランティアとして参加することで、新たなスポーツの楽しみ方を感じるきっかけづくりが必要と考えます。

#### スポーツ支援実施率

内容 (複数回答)	割合
ボランティアによるスポーツの試合・大会運営のスタッフ	13.5%
スポーツの試合・大会の審判	
スポーツの専門的な指導	
専門的な指導者のお手伝い・サポート	
所属するスポーツクラブ・団体の運営	
少年団や子供会のスポーツ活動、部活動のお手伝い・サポート	
その他	
特に支援活動を行ったことがない	86.5%

今後のボランティアによるスポーツ支援活動参加について

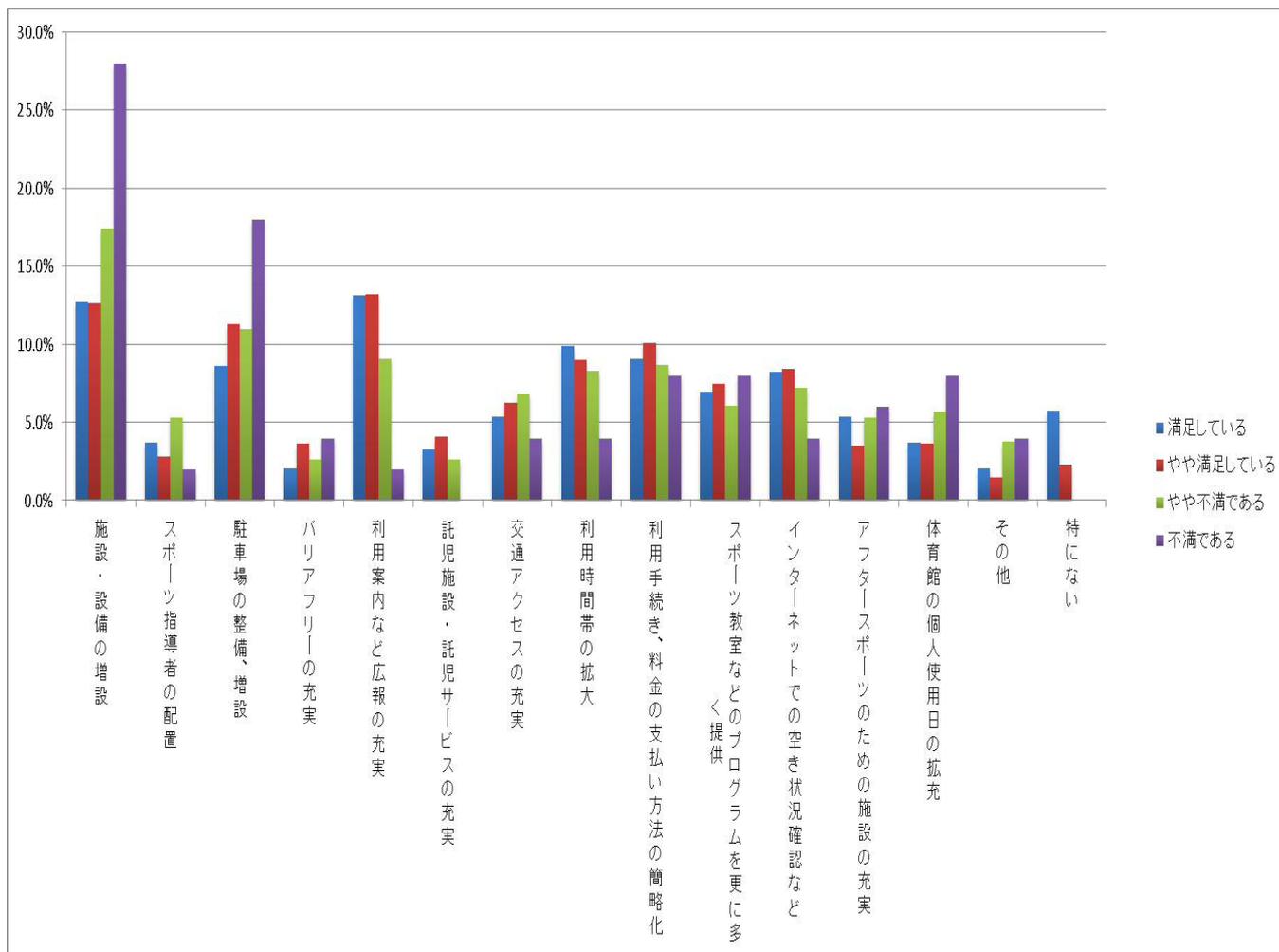
内容	割合
参加したい	4.9%
どちらかというに参加したい	18.2%
どちらかというに参加したくない	39.6%
参加したくない	37.4%

どのようなボランティアによるスポーツ支援活動をしたいか

内容	割合
大会競技役員（審判員等の競技関係）	10.0%
会場案内、駐車場係	25.2%
清掃	20.1%
会場準備、片付け	36.4%
その他	8.3%

(イ) 公共施設の利用満足度

内容	割合
満足している	22.6%
やや満足している	55.1%
やや不満である	18.0%
不満である	4.4%



今後、特に整備・充実（修繕や増設）してほしい施設・設備

内 容（複数回答 上位 5 施設）	割合
プール	22%
トレーニングルーム・室内アスレチックルーム	20%
ウォーキングコース、アスレチックコース、ハイキングコース等	19%
広くて多目的に使用できる運動広場	17%
野球場	11%
現状で十分である	7%

### （ウ）行政に期待すること

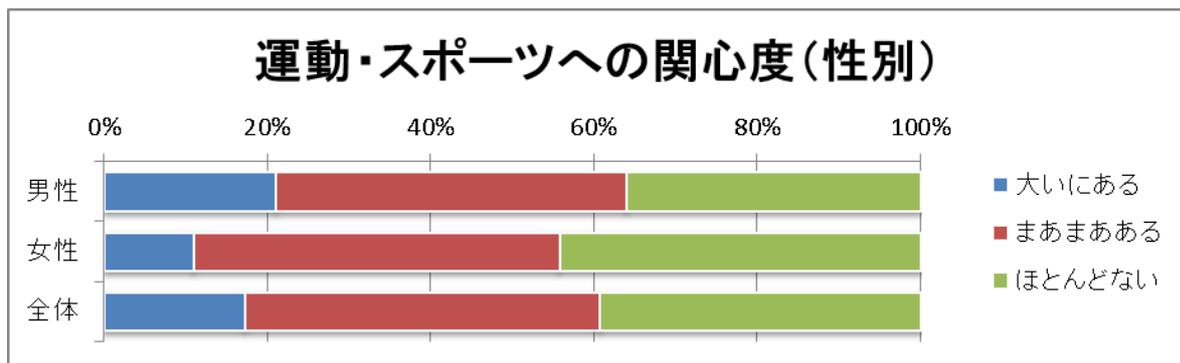
市のスポーツ振興全般で、今後の行政の役割として特に重要と思うこと

内 容（複数回答 上位 5 つ）	割合
子ども・高齢者等、年齢層にあったスポーツの開発・普及	39.7%
市営等公共スポーツ施設の充実・整備	29.6%
運動の機会の提供（各種スポーツ大会・スポーツ教室の開催等）	27.6%
スポーツに関する広報活動・情報提供	24.4%
総合型地域スポーツクラブの支援、助言・指導、育成等、住民スポーツ活動の支援	22.9%

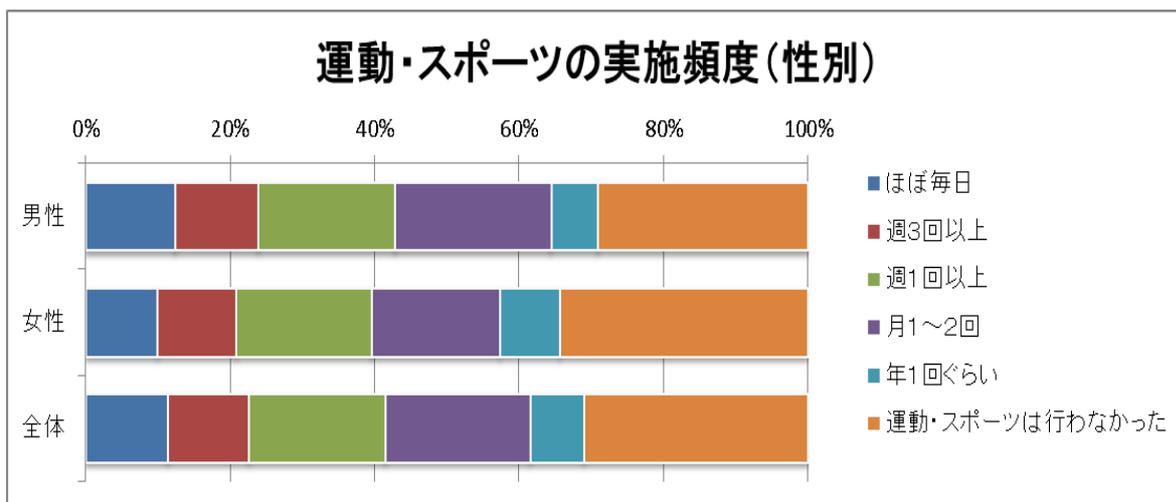
### （エ）障がい者のスポーツ

運動・スポーツに関心があるか

内 容	割合
大いにある	17.2%
まあまあある	43.5%
ほとんどない	39.3%



運動・スポーツへの関心度は、「大いにある」「まあまあある」を合わせて 60.7%となりました。



週1回以上では、男性が42.8%、女性が39.6%、週3回以上では、男性が23.9%、女性が20.8%となりました。国の第2期スポーツ基本計画の目標数値（週1回40%程度、週3回以上20%程度）を上回っています。

## 2 スポーツ大会実施状況

### (1) 主な競技スポーツ大会（国際大会、全国大会等）

#### ア とびうお杯全国少年少女水泳競技大会（競泳：浜松市総合水泳場）

本大会は、毎年8月に浜松市で開催され、2005年に文部科学省・総務省「スポーツ拠点づくり推進事業」に承認されたスイミングクラブ対抗の水泳大会です。大会は、地元出身の古橋廣之進・日本水泳連盟名誉会長の偉業を称え、創設されました。この大会は、日本水泳連盟の公認する唯一の学童大会となっています。



#### イ 全国高等学校選抜ボート大会（ボート：天竜ボート場）

本大会は、毎年3月に浜松市で開催され、「スポーツ拠点づくり推進事業」に承認されています。本大会は、自然豊かな風景に囲まれた船明ダム湖にある「浜松市天竜ボート場」を舞台に、平成元年度より全国9ブロックから選抜された選手たちによって、これまで熱戦が繰り広げられてきました。第1回から第11回大会までは、「1,500m」のコースで開催され、第12回大会からは、世界に通用する選手を育成するため、



「2,000m」のコースにリニューアルし、世界で活躍する数多くの選手を輩出しています。全国高等学校総合体育大会（インターハイ）、全日本ジュニアボート選手権（ジュニアオリンピック）、国民体育大会ボート競技と並ぶ高校ボートにおける重要な大会として位置づけられています。

## ウ 浜松三ヶ日国際レディーストーナメント（テニス：東急リゾートタウン浜名湖）

本大会は、毎年10月に浜松市で開催され、国際テニス連盟公認の女子国際テニス大会です。浜松市北区の東急リゾートタウン浜名湖をメイン会場にシングルスとダブルスで国内外の若手プレイヤーが熱戦を展開しています。



## エ バレーボールワールドカップ浜松大会（バレーボール：浜松アリーナ）



本大会は、国際バレーボール連盟（FIVB）が主催するバレーボールの世界大会です。特に日本においては、世界選手権、オリンピックと併せて「バレーボール3大大会」として位置づけられています。1965年に男子の第1回大会が開催され、1977年以降は4年に1度（1991年からはオリンピックの前年）開催されています。浜松市では、浜松アリーナを会場に2003年、2007年、2011年、2015年と4大会連続で開催されています。

## （2）主な生涯スポーツ大会（レクリエーション大会、市民大会等）

### ア 「体育の日」記念事業 浜松みんなのスポーツまつり

本事業は、市民がスポーツに親しみ、健康で明るい生活を営むためのきっかけとして、「浜松みんなのスポーツまつり」を開催しています。スポーツを楽しみながら、健康・体力づくりの普及と地域の連帯感を成就するために、市民がともに汗を流し、語り、喜び合える場を提供し、市民スポーツの一層の普及・啓発を図っています。

【主催：（公財）浜松市体育協会 開催時期 10月  
平成29年度：参加者数 3,200人】



### イ 浜松市民レクリエーション・スポーツ大会



本大会は、広く市民にレクリエーション・スポーツ活動を全市的な規模で実践する場を提供することにより、市民一人ひとりのレクリエーション・スポーツ活動への参加意欲を喚起し、市民のライフスタイルに応じた市民スポーツの振興を図ることを目的としています。この大会を通して地域住民の連帯感を高め、地域スポーツ活動の振興を図り、健康で明るいまちづくりに役立てています。

【主催：（公財）浜松市体育協会 開催時期 1月  
平成29年度：参加者数 2,840人】

## ウ 浜松シティマラソン

市民マラソンとして、市民の健康・体力づくり、地域コミュニティづくりに寄与するとともに、競技力向上を図ることを目的として開催しています。また、魅力ある大会として「するスポーツ」を充実させるとともに、自治会、学校、ボランティア等の協力により、「みるスポーツ」「ささえるスポーツ」の推進を図っています。スポーツ推進の3本柱を象徴する市の代表的スポーツイベントとして、定着しています。

【主催：浜松シティマラソン実行委員会 開催時期 2月

平成29年度：申込数 11,083人 参加者数 9,794人 ボランティア参加者数 1,232人】



## 3 スポーツ施設状況

### (1) スポーツ振興課他所管施設

施設所管課	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区	計
スポーツ振興課 (アリーナ他)	4	2	6	6	8	12	20	58
公園管理事務所 (緑地 他)	10	7	5	3	2	2	2	31
教育施設課 (小中学校)	37	18	17	15	23	16	15	141
市民協働・地域政策課 (協働センター体育館)	6	5	6	6	2	0	2	27
その他	1	0	1	0	0	0	1	3
合計	58	32	35	30	35	30	40	260

## (2) スポーツ振興課所管施設の利用状況

単位：人

No.	区	施設名	27年度	28年度	29年度	合計
1	中	四ツ池公園浜松球場	103,913	81,455	117,587	302,955
		四ツ池公園陸上競技場	205,316	222,637	232,667	660,620
2	中	花川運動公園	161,481	169,093	173,217	503,791
3		北部水泳場	138,503	147,671	142,012	428,186
4	東	武道館	61,555	59,847	58,736	180,138
5		浜松アリーナ	276,409	269,179	234,791	780,379
6		半田山グラウンド	114,718	50,801	89,211	254,730
7	西	古橋廣之進記念浜松市総合水泳場	318,362	332,383	337,723	988,468
8		馬郡運動広場	47,710	43,231	47,630	138,571
9		雄踏総合体育館	104,763	100,375	99,459	304,597
10		雄踏グラウンド	16,175	18,754	14,061	48,990
11		舞阪総合体育館	60,612	62,285	66,137	189,034
12	南	舞阪乙女園グラウンド	1,872	2,117	2,614	6,603
13		可美公園	162,406	184,445	166,513	513,364
14		沖洗運動場	2,660	2,610	2,045	7,315
15		瓜内スポーツ広場	14,741	14,449	14,889	44,079
16		大塚グラウンド	30,289	28,492	11,449	70,230
17		新橋体育センター	65,067	60,824	53,578	179,469
18	北	江之島アーチェリー場	955	822	827	2,604
19		細江総合体育センター	41,127	37,935	45,472	124,534
20		細江総合グラウンド	37,807	43,768	48,057	129,632
21		引佐総合体育館	87,331	103,781	120,993	312,105
22		奥山体育センター	3,719	7,912	6,613	18,244
23		引佐運動広場	3,163	4,880	2,955	10,998
		三ヶ日体育館 ※平成28年8月末で廃止	11,551	3,301		14,852
24		三ヶ日B&G海洋センター	55,308	51,805	68,068	175,181
25	浜北	三ヶ日弓道場	1,393	1,652	1,301	4,346
26		三ヶ日運動場	52,219	59,602	59,907	171,728
27		浜北体育館		11,976	44,099	56,075
28		浜北総合体育館	185,842	179,719	198,543	564,104
29		浜北武道館	49,369	48,183	46,886	144,438
30		浜北温水プール	97,564	104,476	108,224	310,264
31		高菌ゲートボール場	6,327	6,580	6,285	19,192
32		明神池運動公園(テニス)	41,328	42,444	43,367	127,139
		明神池運動公園(野球場)	16,429	17,095	15,284	48,808
33		天竜	天竜川運動公園	162,202	158,426	198,745
34	天竜川大平運動公園		13,809	14,072	15,138	43,019
35	御馬ヶ池緑地		32,123	31,421	28,212	91,756
36	梶池緑地		11,712	16,829	17,716	46,257
37	浜北平口サッカー場		109,484	103,732	106,737	319,953
38	サンライフ浜北		49,632	47,395	47,620	144,647
39	天竜体育館		19,968	19,412	19,600	58,980
40	天竜B&G海洋センター		80,474	82,397	82,333	245,204
41	天竜庭球場		12,278	12,095	11,832	36,205
42	天竜武道館		8,491	8,750	9,162	26,403
43	天竜	船明運動公園野球場				
		船明運動公園運動広場	27,176	27,349	26,549	81,074
44		天竜ボート場	7,890	8,174	6,760	22,824
45		天竜上阿多古運動場	3,784	3,480	4,216	11,480
46		春野総合運動場	1,156	2,324	2,400	5,880
47		春野犬居スポーツ広場	1,788	1,538	1,556	4,882
48		春野熊切スポーツ広場	278	238	275	791
49		春野気田スポーツ広場	3,051	3,221	2,516	8,788
50		佐久間瞑想館	1,317	898	882	3,097
51		水窪総合体育館	15,264	13,480	12,482	41,226
52	龍山	水窪テニスコート	3,420	2,725	2,498	8,643
53		水窪グラウンド	7,429	5,847	5,787	19,063
54		水窪小畑プール	1,399	1,286	995	3,680
55		水窪長尾プール	436	371	243	1,050
56		龍山健康増進センター	1,383	1,068	1,454	3,905
57		龍山総合運動場	3,307	4,240	4,336	11,883
58		龍山雲折プール	149	225	240	614
			合計	3,157,384	3,147,572	3,291,484

## 4 子どもの体力

### (1) 静岡県（浜松市含め）の子どもの体力の現状

スポーツ庁では、子どもの体力づくりや健康の保持増進を目的として、「体力・運動能力調査」を実施し、児童生徒の体力・運動能力の状況を明らかにしています。近年の調査結果では、新体力テスト開始（平成 11 年）から 13 年目にして低下傾向に歯止めがかかり、横ばい、または、向上傾向が見られるようになりました。しかし、体力水準の高かった、昭和 60 年代と比較すると依然低い数値となります。

また、小学 5 年生、中学 2 年生を対象とした「全国体力、運動能力、運動習慣等調査」の結果では、平成 27 年度の小学 5 年生男子のソフトボール投げは、静岡県が全国で最も低い記録でした。しかし、学校・教育委員会での体力向上における取り組みを強化し、平成 28 年度には、最下位を脱出しています。

### (2) 新体力テストの結果による浜松市の子どもの体力の現状

#### ア 小学校

平成 29 年度に実施した新体力テストでは、男女計 96 種目（1 学年 8 種目×6 学年×男女）のうち、80 種目（83.3%）が、全国平均値を上回り、概ね良好です。しかし、例年課題となっている「ボール投げ」は、最下位は脱出しているものの、男子の 4 年生～6 年生は全国平均値を下回っています。一方、女子は、すべての学年で、全国平均値を上回っています。

「50m走」については、男子の 2・3 年生と 5・6 年生、女子の 4・5 年生が全国平均値を下回っています。全国平均を下回っている 16 種目のうち 12 種目が男子種目であり、男子の体力低下が課題と言えます。

#### イ 中学校

男女計 48 種目（1 学年 8 種目×3 学年×男女）のうち、38 種目（79.1%）が、全国平均値を上回り、概ね良好な状態を維持していると考えられます。しかし、男子の 1・2 年生の「ハンドボール投げ」、3 年生の「50m走」、及び 2・3 年生「握力」が全国平均値を下回っています。男子の「握力」は、一昨年から引き続き、全国平均値を下回っている状況です。女子においては、2・3 年生の「持久走」及び 3 年生の「50m走」が、全国平均値を下回っており、走力の低下が課題と言えます。全国平均を下回っている種目の 7 割が男子種目であり、中学校でも小学校と同様に男子の体力低下が課題となっています。

浜松市の中学校における体力水準の維持は、運動部活動加入率が約 7 割程度を維持していることも大きな理由と考えられます。一方で、運動部や学校外のスポーツクラブ等に加入していない生徒の体力向上のための方策については課題と考えます。

学校での体育・保健体育の授業や体育的行事等のさらなる充実を図り、児童生徒が運動する機会をできる限り多く確保することに努める必要があり、特に、男子の体力向上を意識した取組に工夫が求められます。

【男子】平成29年度新体力テスト平均記録

※シャトルランは、数値が高いほど良い記録、持久走は、数値が低いほど良い記録  
 ※ボール投げは、小はソフトボール投げ、中はハンドボール投げ

学年	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	小:シャトルラン 中:持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ
小1年	全国	9.44	11.64	26.26	28.13	19.22	11.51	114.36	8.67
	静岡県	9.86	12.48	25.97	28.75	22.86	11.32	117.15	9.11
	浜松市	◎9.89	◎12.53	◎26.28	◎28.76	◎23.10	◎11.33	◎117.39	◎9.18
小2年	全国	11.22	14.56	27.85	32.20	28.69	10.65	126.34	12.26
	静岡県	11.39	14.73	27.50	32.76	31.52	10.60	128.09	12.29
	浜松市	◎11.45	◎14.97	▲27.48	◎32.89	◎31.66	▲10.58	◎128.36	◎12.35
小3年	全国	12.81	16.48	29.28	36.26	38.52	10.01	136.25	15.89
	静岡県	13.05	16.53	29.25	35.28	38.12	10.07	137.15	15.62
	浜松市	◎13.27	◎17.24	◎29.64	◎36.62	◎39.07	▲10.04	◎138.10	◎16.04
小4年	全国	14.94	18.71	30.34	39.66	48.00	9.61	145.26	20.32
	静岡県	14.76	18.34	31.09	39.70	46.83	9.65	146.22	19.08
	浜松市	◎14.95	◎18.86	◎31.69	◎40.84	▲47.03	◎9.60	◎146.23	▲19.46
小5年	全国	16.96	20.81	33.18	43.98	57.48	9.21	153.72	23.54
	静岡県	16.86	20.41	33.49	43.63	55.39	9.39	154.92	22.27
	浜松市	◎17.30	◎20.85	◎34.52	◎44.68	▲55.69	▲9.29	◎154.99	▲22.63
小6年	全国	19.76	22.66	36.03	46.70	65.50	8.79	166.55	27.21
	静岡県	19.90	22.12	35.33	46.60	63.73	8.87	166.30	25.61
	浜松市	◎20.41	▲22.49	◎36.37	◎47.38	▲64.69	▲8.83	◎167.67	▲26.10
中1年	全国	24.37	24.64	39.20	50.32	413.25	8.42	182.01	18.64
	静岡県	25.19	25.52	41.64	51.12	406.23	8.34	187.66	19.00
	浜松市	◎24.86	◎25.56	◎41.87	◎51.49	◎404.39	◎8.37	◎186.04	▲18.39
中2年	全国	30.00	28.35	43.57	53.36	372.54	7.82	199.73	21.55
	静岡県	30.44	28.93	45.88	54.51	377.83	7.79	203.79	21.96
	浜松市	▲29.91	◎28.88	◎45.05	◎54.58	▲373.17	◎7.81	◎200.53	▲21.26
中3年	全国	35.12	30.33	47.48	56.54	362.84	7.45	213.34	24.01
	静岡県	35.41	31.72	51.18	57.87	367.08	7.42	218.55	24.87
	浜松市	▲34.73	◎31.72	◎51.29	◎58.11	▲365.56	▲7.48	◎216.73	◎24.48

※ ◎は全国平均値を上回っている種目、▲は全国平均値を下回っている種目

【女子】平成29年度新体力テスト平均記録

※シャトルランは、数値が高いほど良い記録、持久走は、数値が低いほど良い記録  
 ※ボール投げは、小はソフトボール投げ、中はハンドボール投げ

学年	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	小:シャトルラン 中:持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ
小1年	全国	8.81	11.25	28.23	27.51	16.37	11.76	107.41	5.80
	静岡県	9.30	11.81	28.57	27.57	18.60	11.64	110.00	6.18
	浜松市	◎9.31	◎11.74	◎28.98	◎27.55	◎18.51	◎11.66	◎109.92	◎6.21
小2年	全国	10.40	13.87	30.81	31.15	22.73	10.99	117.82	7.58
	静岡県	10.84	14.09	30.44	31.43	24.46	10.90	120.65	8.15
	浜松市	◎10.83	◎14.33	▲30.58	◎31.54	◎24.61	◎10.90	◎120.60	◎8.08
小3年	全国	12.03	15.98	32.47	35.03	29.23	10.38	127.59	9.83
	静岡県	12.34	15.54	32.52	33.71	29.77	10.36	130.33	10.18
	浜松市	◎12.53	◎16.03	◎33.20	◎35.27	◎30.25	◎10.37	◎130.16	◎10.21
小4年	全国	14.04	17.83	34.13	37.95	38.49	9.88	138.89	12.06
	静岡県	14.22	17.42	34.83	37.90	37.27	9.91	140.00	12.44
	浜松市	◎14.47	◎18.13	◎35.50	◎38.71	▲37.21	▲9.91	◎139.49	◎12.45
小5年	全国	16.41	19.32	36.93	41.95	45.59	9.45	148.01	14.43
	静岡県	16.66	19.27	37.96	41.91	45.52	9.60	149.33	14.72
	浜松市	◎17.10	◎19.71	◎39.09	◎42.79	◎46.26	▲9.53	◎149.08	◎14.61
小6年	全国	19.70	20.54	40.12	43.88	50.47	9.16	156.41	16.47
	静岡県	19.46	20.22	40.49	43.89	51.04	9.15	157.52	16.76
	浜松市	◎19.79	◎20.69	◎41.36	◎44.67	◎51.62	◎9.14	◎158.42	◎16.68
中1年	全国	22.01	21.30	43.51	46.02	289.26	8.96	166.26	12.17
	静岡県	22.49	22.52	45.60	47.37	285.28	8.86	171.55	12.77
	浜松市	◎22.61	◎22.95	◎46.27	◎47.58	◎289.21	◎8.93	◎170.29	◎12.53
中2年	全国	24.44	24.34	46.22	47.88	279.35	8.66	172.26	13.65
	静岡県	24.74	24.96	48.87	48.83	280.32	8.62	176.97	14.03
	浜松市	◎24.55	◎25.41	◎48.84	◎49.25	▲281.61	◎8.65	◎174.75	◎13.69
中3年	全国	25.74	25.06	47.75	48.75	279.46	8.62	174.94	14.54
	静岡県	26.15	26.13	51.92	49.98	281.83	8.58	179.74	15.02
	浜松市	◎26.10	◎26.25	◎52.07	◎49.86	▲282.55	▲8.64	◎178.33	◎15.02

※ ◎は全国平均値を上回っている種目、▲は全国平均値を下回っている種目

## 5 プロスポーツ（トップスポーツ）チーム等の状況

### (1) プロスポーツチーム（※ 各チームホームページより出展）

#### ア 三遠ネオフェニックス

チーム名	<p>三遠ネオフェニックス</p> <p>ヨーロッパの伝承にも登場する永遠の時を生きるという伝説上の鳥”不死鳥”。この『フェニックス』には「決してあきらめず勝利に向かって飛び続ける、不死鳥のように…」との願いが込められている。また、『ネオフェニックス』の「ネオ」はギリシャ語で新しいを意味し、これまでの不死鳥は新たに再生を遂げ、バスケットボール界の新たな時代を力強く羽ばたいていくという決意が表れている。このチームを通じて本拠地、『三遠』という愛知県東三河地域と静岡県遠州地域の架け橋となり、共にスポーツを通じて成長し合うことを目指す象徴ともなる。</p>
所在地	<p>【豊川本社】</p> <p>〒441-1231 愛知県豊川市一宮町下新切 45-47</p> <p>【浜松オフィス】</p> <p>〒430-0933 静岡県浜松市中区鍛冶町 100 番地の 1</p> <p>ザザシティ浜松 中央館 4 階 402-B</p>
活動理念	<p>「三遠地域が笑顔で活力ある街に」</p> <p>○三遠ネオフェニックスが地域の懸け橋となる</p> <p>フェニックスはスポーツを通じて、地域の皆さまに、その本質である楽しさ・情熱・感動・目標・夢を与え、かつ日本でも屈指の経済圏として、ステークホルダーとの関係をより深く構築することで、この地域が笑顔で活力のある街となり、県境および地域間の交流をさらに深めるための懸け橋となります。</p> <p>○プロスポーツクラブとしての誇りを持ち、人間力向上に努め、子どもたちの成長に貢献します。</p> <p>三遠ネオフェニックスは、オンコートではチームワークやハードワーク、技術・体力で地域に夢と感動を与え、オフコートではプロスポーツ選手として、また社会の一員として、地域イベントや行事に積極的に参加することで人間力向上に努めます。</p> <p>また、子どもたちが夢や目標を持つ機会をつくり、チャレンジする素晴らしさや継続することの大切さを伝えます。</p>
ロゴマーク	

## イ アグレミーナ浜松

チーム名	アグレミーナ浜松 「アグレミーナ」はスペイン語の「アグレッシボオ(攻撃的)」+「レイ(王様)」+「ミーナ(たくさんの宝物)」の3語を足してできた造語である。
所在地	〒435-0014 静岡県浜松市東区大蒲町 86 番地の 24
活動理念	クラブ活動理念 「地域活性化集団として、地域に根付いた活動を」
ロゴマーク	

## ウ ブレス浜松

チーム名	ブレス浜松 ブレス (Breath) には「呼吸、風のそよぎ、生命力、注ぐ」などの意味があります。浜松に、静岡県に、日本に、世界に、自分たちの活動を通して健康、元気、生命力を注ぐ存在になりたいという願いを込めて名付けました。
所在地	〒430-0811 静岡県浜松市中区名塚町 41-1-C
活動理念	日本のトップ・プレミアリーグへ昇格、そして優勝することが目標です。今後はさまざまな企業や団体からのサポートを募りつつ、自らも活動を支えられるように自立できる部分を拡げ、地域のスポーツ発展に貢献し、元気な静岡県を全国へ、世界へ発信していきたいと考えます。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域との様々な触れ合い・交流活動を通じて浜松と静岡県の活性化・発展へ寄与します (地域貢献)</li> <li>2. スポーツ普及活動を通して、浜松と静岡県の皆さんの心と体の健康増進に貢献します (健康増進)</li> <li>3. スポーツマンシップの啓発活動を通して、浜松と静岡県へ貢献する人財を育成します (人財育成)</li> <li>4. 地域の架け橋として、市民・行政・企業など、浜松と静岡県の皆さんをつなぐ役割を果たします (ハブとしての役割)</li> <li>5. 「やってみよう」「やってやろうじゃないか」という新しい事に果敢にチャレンジする精神、「やらまいか」の精神に基づいて、浜松と静岡県の皆さんと一緒に歩んでいきます (「やらまいか」の精神：地域と共に)</li> </ol>
ロゴマーク	

## (2) プロ以外のトップスポーツチームの状況

### ア スズキ浜松アスリートクラブ

スズキ浜松アスリートクラブは、オリンピックや世界陸上競技選手権大会など国際大会で活躍できる選手の育成を目指して活動しています。

トラック&フィールド競技種目の選手は、(公財)日本陸上競技連盟が主催する日本陸上競技選手権大会や日本グランプリシリーズに出場し、マラソン種目の選手は国内主要マラソンや各地のロードレースに出場しています。近年では、2004年のアテネオリンピックから2016年のリオデジャネイロオリンピックまで4大会連続で日本代表選手を輩出しています。

今後はオリンピックや世界陸上競技選手権大会でのメダル獲得を目指して選手の育成に取り組んでいきます。また、オリンピック選手を中心に、浜松市をはじめとする県内の小中学生に陸上競技の楽しさを伝えるとともに、競技生活で得た経験を生かし、子どもたちの夢や希望を育む活動をしていきます。



## イ ヤマハ硬式野球部

ヤマハ硬式野球部は、日本野球連盟に加盟している社会人野球の静岡県では唯一の企業チームです。1958年「日本楽器硬式野球部」として創部し、60年以上の歴史を持ち、都市対抗野球大会では、1972年、1987年、1990年と3度の優勝経験があります。2016年社会人野球日本選手権大会で初優勝を果たし、社会人野球の名門として現在も活躍しています。



## ウ 本田技研工業フットボールクラブ（ホンダFC）

本田技研工業フットボールクラブ（呼称：Honda FC）は、日本フットボールリーグ（JFL）に所属する社会人サッカークラブ（実業団）です。1971年本田技研工業の創業地である浜松製作所に置かれた浜友会サッカー部を母体として創部しました。トップチーム所属の選手・指導者は、プロ契約の者を除き、試合のない日の午前中は、ホンダの正社員として勤務、午後からはフットボーラーという生活を送っています。実業団ながら地域密着型クラブを標榜し、下部組織も有しています。ホームスタジアムは、北区都田町にあるホンダ都田サッカー場で、JFL以外のクラブも含め日本国内で数少ないクラブ自身が所有する自前のスタジアムです。1999年のJFL参入以来、優勝6回、2位4回の成績を残し、JFLの名門として現在も活躍しています。



## 6 支援体制

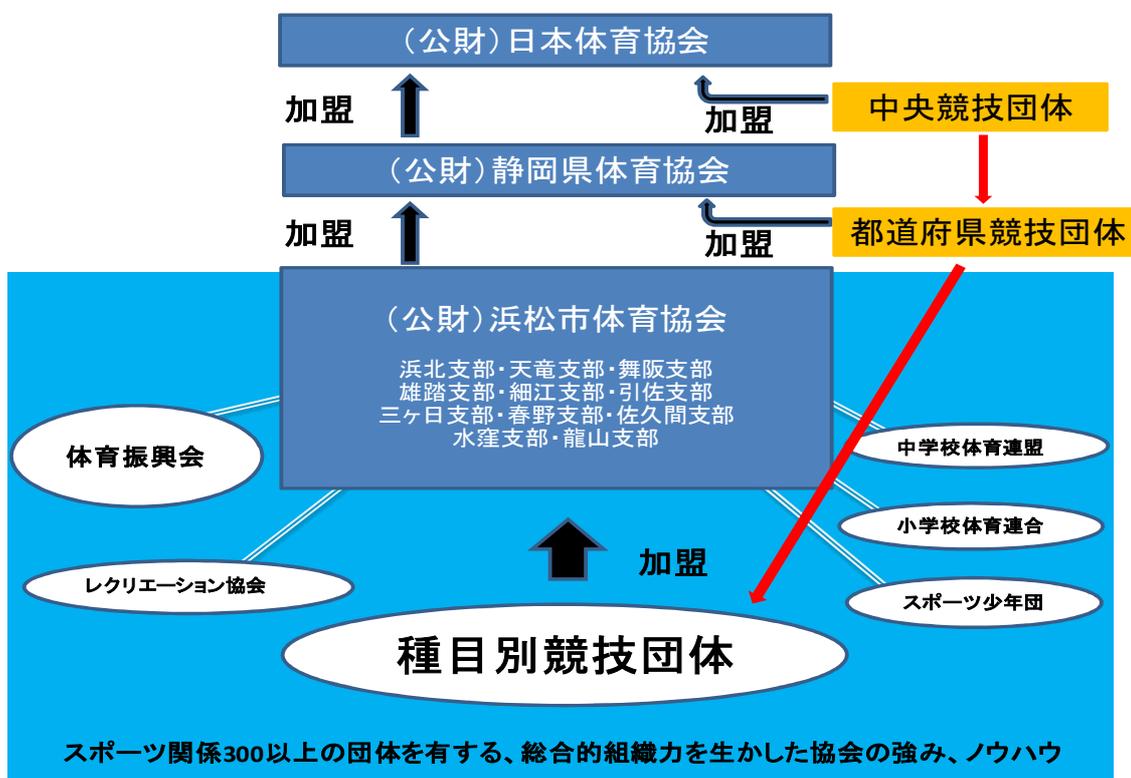
### (1) 浜松市スポーツ推進審議会

スポーツ基本法第 31 条に「地方スポーツ推進計画その他のスポーツ推進に関する重要事項を調査審議させるため…(中略)…置くことができる」と規定された機関で、浜松市スポーツ推進審議会条例に基づき設置されています。委員は 10 人以内で組織され、学識経験を有する者のうちから教育委員会が市長の意見を聴いて委嘱しています。

### (2) 公益財団法人浜松市体育協会

(公財) 浜松市体育協会は、合併前の旧市町村に支部を置き、総合的組織力を生かして市民に密着したスポーツ活動を展開しています。また、校区内で軽スポーツ大会やレクリエーション活動などに取り組んでいる「体育振興会」(昭和 55 年、生涯スポーツの基盤を地域に置くため旧浜松市内の各小学校区に、地域のスポーツ団体、自治会関係者、体育指導委員(現スポーツ推進委員)を中心に立ち上げた団体)をはじめ、種目ごとの団体を統括する連盟や協会などの「種目別競技団体」、子どもの健全育成を目的として活動する「スポーツ少年団」、レクリエーションの普及活動を推進する「レクリエーション協会」、小中学生の体育活動を統括する「小学校体育連合」「中学校体育連盟」など、スポーツ関係 300 余団体を統括して、スポーツ振興を推進しています。生涯スポーツ社会[\[4\]](#)の実現において、地域スポーツ活動が不可欠であり、なお一層こうした団体との連携に努めます。

#### 体育協会構成団体…競技団体、体育振興会 他



### (3) 浜松市スポーツ推進委員

スポーツ基本法第 32 条に基づき、教育委員会から委嘱される委員で、非常勤の公務員として活動をしています。平成 30 年 4 月現在 249 名の委員が活動し、スポーツイベントの企画・調整、各種軽スポーツや競技スポーツの指導、浜松シティマラソンの走路安全員など、本市の主要な各種イベントにおける運営補助を行うなど、重要な役割を担っています。また、浜松市スポーツ推進委員連絡協議会を組織して、各種研修を実施するとともに、全国、東海四県、県レベルの各種研修に委員を派遣し、資質の向上に努めています。今後も障がい者スポーツへの支援や地域のコーディネーターとして対応していくための研修に努めてまいります。



【平成 30 年度浜松市スポーツ推進委員連絡協議会研修会（ノルディックウォーキング）】



【平成 29 年度浜松市民レクリエーション・スポーツ大会（障がい者スポーツ体験）】

#### (4) 総合型地域スポーツクラブ

住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境を整備するという考えのもと、国が「総合型地域スポーツクラブ」の設立を唱え始め、20年以上が過ぎました。

本市では、平成30年4月末現在で、10団体の「総合型地域スポーツクラブ」が活動しています。

今後も、地域の実情に応じた「総合型地域スポーツクラブ」の設立・運営を支援していきます。

##### ◎浜松市内で活動する「総合型地域スポーツクラブ」

NO	クラブ名	設立	主な取り組み
1	北浜 スポーツクラブ	H8.10.1	野球、ソフトバレー、インディアカ サッカー、ファミリーバドミントン ティーボール
2	亀玉 スポーツクラブ	H11.6.1	テニス、ダンス、ファミリーバドミントン 卓球、ミニバスケットボール、インディアカ
3	北部 スポーツクラブ	H12.3.1	バレーボール、インディアカ、体操、ヨガ ボーリング、卓球、ビーチバレー ドッジボール、バスケットボール
4	湖東スポーツ・ 文化クラブ	H14.4.18	サッカー、バレーボール、ソフトボール バスケットボール、陸上競技、ソフトテニス 茶道、クラフト倶楽部
5	北浜東部 スポーツクラブ	H14.6.1	ソフトバレーボール、バレーボール、卓球 健康体操
6	浜名 スポーツクラブ	H14.7.1	健康体操、空手、バレーボール ソフトバレーボール、インディアカ
7	新津総合クラブ	H15.5.12	野球、サッカー、ソフトテニス、陸上競技 バレーボール、バスケットボール
8	みさくぼ スポーツクラブ	H18.3.25	野球、バレーボール、射撃、ソフトボール バスケットボール、弓道、綱引き、ヨガ グラウンド・ゴルフ、サッカー
9	天竜楽漕クラブ	H19.2.18	ボート、カヌー、トレッキング
10	龍西 スポーツクラブ	H24.4.1	スポーツ吹矢、ファミリーバドミントン ソフトボール、バレーボール グラウンド・ゴルフ

※ 平成30年4月1日現在

## 【 課 題 】

### 1 【するスポーツ】 人を元気にするスポーツ！！

#### (1) スポーツ実施率

「[浜松市スポーツ（運動）に関する市民意識調査](#)」によると、成人の週 1 回以上のスポーツ実施率が 47.2%、スポーツ未実施者（1年に1回も実施しない者）が 29.1%という結果が出ています。調査結果では、ウォーキングや体操など場所や時間等を選ばず、比較的負荷のかからないスポーツを好む傾向が見られることから、年齢や性別、障がいの有無を問わず、誰もがそれぞれのライフスタイルに応じて取り組むことができる多様なスポーツ施策が求められていると考えます。

#### (2) ジュニア選手育成

子どものスポーツ離れに歯止めをかけるとともに、選手層の拡大と将来に向けた体力、技術力などの向上が求められます。特に平成 30 年 4 月に「浜松市立中学校部活動運営方針」が定められたことから、新たな育成環境が求められます。

### 2 【みるスポーツ】 まちを元気にするスポーツ！！

ラグビーワールドカップ 2019、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会などのスポーツイベントの成功と、大型競技イベント終了後を見据えた、新たなスポーツコミッションの戦略形成が重要となります。

今後、開催される各競技の世界大会などをスポーツコミッションのチャンスと捉え、大会や合宿の誘致を図っていく必要があります。

誘致成功のために、浜松の交通利便性を活かし、競技施設の優位性、付加価値を高め、全国、世界へと周知する情報発信力を強化することが大切です。

### 3 【ささえるスポーツ】 活力を生み出すスポーツ！！

市民一人ひとりがライフスタイルの一部にスポーツを取り入れ、スポーツの力を活かしながら、人生を豊かにすることができるまちの実現には、官民が協働する連携づくりや運営スタッフといったボランティア育成など、迎え入れる体制等の準備が重要となります。

また、老朽化の目安とされる築 40 年を経過する施設が今後増加していきます。平成 29 年 9 月策定の「浜松市公共建築物長寿命化指針」において、施設の目標使用年数を 80 年とし、新設から 20 年目、60 年目で小規模改修、40 年目で大規模改修を実施するとしています。

目標使用年数の実現のためには、適切な点検の実施、改修や劣化状況を踏まえた更新周期のもと、適切な予防保全・長寿命化が必要となります。改修時期が集中しないよう中長期的な計画を作成し、改修を実施することで経費の平準化を図る視点も重要となります。